



男女共同参画の視点からの防災（復興）対策の
推進についての提言書

平成 24 年 3 月 16 日

いわき市男女共同参画審議会

平成24年3月16日

いわき市長 渡辺 敬夫 様

いわき市男女共同参画審議会
会長 遠藤寿海

男女共同参画の視点からの防災（復興）対策の推進についての提言

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、本市に甚大な被害をもたらした。この大震災を経験するなかで、私達は改めて男女のニーズの違いに配慮したきめ細かな災害支援体制の構築など防災分野における男女共同参画の必要性を痛感した。

防災計画は、日ごろからの災害への備えとなる計画であるが、平成22年12月に閣議決定した国「第3次男女共同参画基本計画」では、防災における男女共同参画の推進を掲げ、防災分野における女性の参画の拡大、及び災害対応マニュアルの作成など防災の現場における男女共同参画の推進を図ることとした。

その後、国の防災基本計画は、平成23年12月に「地域における生活者の多様な視点を反映した防災対策の実施により地域の防災力向上を図るため、防災に関する政策・方針決定過程及び防災の現場における女性の参画を拡大し、男女共同参画の視点を取り入れた防災対策を確立する必要がある。」という、内容の一部修正を行った。

また、福島県議会は、平成23年12月27日付けて「防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書」を国へ提出した。

防災対策を実施する上では、地域における生活者の多様な意見を反映すること、とりわけ女性や障がい者、高齢者などの意見を積極的に取り入れていくことが必要である。このことは、市が目指す「すべての人の人権を尊重し、安全で安心なまちづくり」につながるものである。いわき市における防災（復興）対策の取組においては、防災会議への女性委員の登用をはじめ男女共同参画の視点を踏まえた防災体制を早期に確立していただけるよう、以下、提言するものである。

1 政策・方針決定過程における女性の参画について

(1) 平成23年3月11日に発生した大震災での、被災者へ対する細かな支援においては、女性ならではの視点による配慮・気配りが非常に大切であったことが確認できた。このことからも、防災会議への女性委員の登用について強く望むものである。

なお、防災会議へ女性委員が参画しやすくなるよう、女性管理職の登用についても進める必要がある。

- (2) 防災会議の委員構成においては、防災機関の長が指名する職員を充てられることを踏まえ、委員の選任に当たっては、避難所やボランティア活動など、現場の声を反映できる人材を把握し、適材適所の登用を図るとともに、生活者の多様な意見も必要であることから、公募による選任についても検討していただきたい。
- (3) 新たに見直される防災計画については、生活者の視点を幅広く反映させられるよう、パブリックコメントの充実を図るなど、広く市民に意見を求めるよう、努められたい。

2 現場における課題等について

- (1) 災害時の広報については、障がい者等への配慮も踏まえながら、広く市民へ伝わる広報のあり方について配慮されたい。情報が市民にしっかりと伝わるように、広報車による広報では聞き取りやすさに配慮されるとともに、市民が情報を得やすいようラジオ等による広報のさらなる有効活用に努めていただきたい。
- (2) 支援物資の配布においては、個人情報の不足等により、災害初期時、迅速に物資が届けられなかつたという面もあったことから、非常時における個人情報の取扱いについて、今後検討していただきたい。
- (3) 阪神・淡路大震災の時に、避難所等において女性や障がい者、子ども、高齢者などが暴力を受けたことが後になって報告されたことを踏まえ、今回の震災における、そのような暴力に関する調査を実施し、その把握に努め、今後の施策に活かしていただきたい。
- (4) 避難所の運営においては、女性や障がい者、子ども、高齢者など、多様なニーズに対応することが必要であることから、避難所の運営実態を把握し、多様なニーズに対応できる視点を取り入れた防災計画を策定していただきたい。そのために、今回の震災で避難所運営や支援に携わった学校関係者や医療・福祉・介護等の関係者に対する調査を早急に実施し、運営実態の把握に努めていただきたい。
- (5) 今後の防災対策の推進のためには、地域コミュニティを新たな視点で見直していく必要がある。職と住が重なる形での取組が出来ると、若い世代も働きながら地域に関わっていくことができると考えられることから、今後、地域コミュニティづくりにおいては、企業も地域の構成員となるよう積極的な参画を呼びかけるなど、配慮されたい。
- また、ご近所の力も改めて見直す必要があることから、自治会組織の再構築等について検討、指導されたい。

いわき市男女共同参画審議会委員名簿

(敬称略、五十音順)

氏 名	団体等の名称及び役職名	備考
イシヤマ ノリオ 石 山 伯 夫	株式会社 マルト 人事総務部部長	副会長
エンドウ トシミ 遠 藤 寿 海	東日本国際大学 福祉環境学部 教授	会長
オノ ジュンゾウ 小 野 潤 三	小名浜まちづくり市民会議 副会長	
キマチ モトヤス 木 町 元 康	勿来ひと・まち未来会議 PR・F委員会副委員長	
コイケ ヒサエ 小 池 久 恵	いわき明星大学人文学部 教授	
サイトウ ミツヒロ 齊 藤 充 弘	国立福島工業高等専門学校建設環境工学科 准教授	
シミズ アケミ 清 水 明 美	いわき女性交流ネットワーク ほのぼの22幹事	
ナガノ セツコ 永 野 セツ子	公募 (いわき明星大学人文学部 非常勤講師)	
ヒキマ ノブコ 引 間 展 子	いわき市女性団体連絡会 副会長	
ヤマモト マスコ 山 本 加 子	いわき人権擁護委員協議会 委員	
ヨコヤマ タカトシ 横 山 隆 俊	公募 (宗) 松山寺	
ヨシダ キヨウコ 吉 田 恒 子	誇れるいわきをめざす会 会長	